

北広島町社協だより

まごころ通信

令和7年1月号

発行

社会福祉法人
北広島町社会福祉協議会

〒731-2104 北広島町大朝2513-1 電話 0826-82-2680 FAX 0826-82-2778
ホームページ <https://www.kitahirosya.jp/> メールアドレス k.syakyo@kitahirosya.jp

自分の町を良くする活動大募集!!

令和7年度事業分共同募金地域配分募集のご案内

◆配分金額

上限30万円（配分率は概ね総活動費の3/4以内）

◆配分の決定

審査委員会で審査後、4月上旬に決定します。その後、7月以降に広島県共同募金会により承認され、順次配分します。

◆配分対象となる活動

誰もが自分らしく安心して暮らせるように、地域の課題解決や地域づくりを目指す、令和7年4月から令和8年3月末までの活動が対象となります。

※次の活動・経費は配分対象となりません

- ・団体の構成員のみを対象とする活動
- ・団体自らの運営のための経費
- ・会費、利用料、公的資金及びほかの助成金等で充分実施可能な活動
- ・行政から委託を受けて行われる活動
- ・営利又は営利目的と見なされる活動
- ・政治活動や宗教活動を伴う活動

◆配分対象となる団体

- (1) 共同募金の趣旨に賛同している団体
- (2) 法人又はこれに準ずる組織並びに運営がなされている団体
- (3) 北広島町内でお互いさまの社会づくりにつながる活動を実施する団体
- (4) 配分を受けて活動を行っていること及びその効果を広報する団体

※欠格要件

- ・北広島町共同募金委員会が求める配分に関する調査、報告に対し、応じない団体
- ・経理処理がきわめて不良と認められる団体
- ・反社会的勢力もしくは反社会的勢力と関係があるとみなされる団体

◆申請期間

令和7年1月6日（月）～ 令和7年2月28日（金）必着

◆申請方法

所定の申請用紙を、北広島町社協本所・各支所いずれかに持参・郵送・メールにて提出して下さい。

申請用紙は、社協本所・各支所の窓口で入手できます。
（本会ホームページからもダウンロード可能です。）

申請用紙の書き方や、このような活動でも使えるかの相談など、ご不明な点は社協までご連絡ください。



この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。

社協活動を支える善意銀行
まごころ

明るく住みよいまちづくりに役立ててほしいと、次の方から香典返礼、見舞い返礼等、あたたかいご寄付を頂きました。この浄財は社会福祉事業資金として活用させていただきます。
ありがとうございます。
自 令和六年十月
至 令和六年十二月
（敬称略）

芸北地区

【香典返礼として】

◇十月

八幡下 原田 玲子 亡母 エミコ

才乙 木本 銀三郎 亡母 ナツミ

◇十二月

中祖 渋谷 幸江 亡母 鈴木月江

安芸高田市 山崎 美佐子 亡母 雲耕 豊田ムツミ

細見 三田 登久枝 亡母 吉川三知子

大朝地区

【香典返礼として】

◇十月

田原中 坂井 和子 亡夫 和明

足谷 黒木 陽子 亡夫 幸夫

◇十一月

女鹿原 東方田 了一 亡父 忍

番ノ目 郷田 康雄 亡母 ヒサコ

◇十二月

立石 梶川 史子 亡夫 一比己

西横二区 上村 幸吉 亡母 照子

千代田地区

【香典返礼として】

◇十月

川戸 田中 正基 亡父 一夫

壬生 高野 ゆきみ 亡父 計田力男

南方 佐々田 和志 亡母 光江

本地方 岩崎 一也 亡母 シズエ

南方 山根 利枝子 亡母 信子

後有田 小川 雄二 亡父 偲

有間 石橋 美代子 亡父 忠美

◇十一月

川東 清中 千奈美 亡母 トシ子

川戸 隅廣 伊左雄 亡父 拓男

本地方 河野 成子 亡夫 慶一

【篤志寄付として】

丁保余原 沼 佐百合

豊平地区

【香典返礼として】

◇十一月

戸谷 迫 隆文 亡妻 則子

戸谷 土井 保子 亡夫 光男

戸谷 今田 信男 亡妻 さふみ

都志見 瀧下 和徳 亡母 政子

◇十二月

吉木 三戸 カヨ子 亡夫 幸男

中原 岡崎 芳樹 亡父 忠治

中吉 岡崎 芳樹 亡父 忠治

西横二区 上村 幸吉 亡母 照子

家で過ごしたい

ケアマネは見た！

現場からのレポート Vol.42

80代前半の女性、Aさんの事例を紹介します。

Aさんは、長男夫婦と3人暮らしです。歩行時は杖を使用し、食事や着替え、排泄はご自身で行いますが、入浴はデイサービスで入っています。調理、洗濯などの家事や病院受診の付き添いなどは、家族の支援を受けて生活をしていました。

ある日の夜中、トイレに起きた際に転倒をして、右大腿骨頸部骨折で入院をすることになりました。医師からは「高齢でもあるため、手術をしても歩けるようになるかは、分からない」と説明を受けました。歩けなくなると、自宅内は段差も多く、車いすでの移動は困難です。また長男夫婦も共働きのため、日中の排泄や食事の準備などの介助も必要になることが考えられます。このような理由から、長男は「歩けなくなったら、施設に入れてもらわないと、家では難しいだろう」と言われました。本人は泣きながら「家で過ごしたい。リハビリを頑張らないと」と話されました。手術後、転院をして約3か月間リハビリを続けました。骨折前の歩行状態までは回復していませんが、なんとか歩行器を使用して歩けるようになりました。自宅内の段差は、住宅改修と手すりなどの福祉用具を活用することで解消しました。その結果、退院後は自宅に戻ることになりました。

退院後、Aさんは笑顔で「やっぱり家がいいね。落ち着く」と喜ばれました。Aさんがリハビリを頑張れたのは「家で過ごしたい」という強い気持ちを持っていたからだと思います。リハビリの先生のもとでも、Aさんに意欲がなければ、歩けるようにはなっていなかったかもしれません。

今回の事例を通して、本人が目標や強い気持ちを持って、取り組むことの重要性を学ぶことができました。

この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。



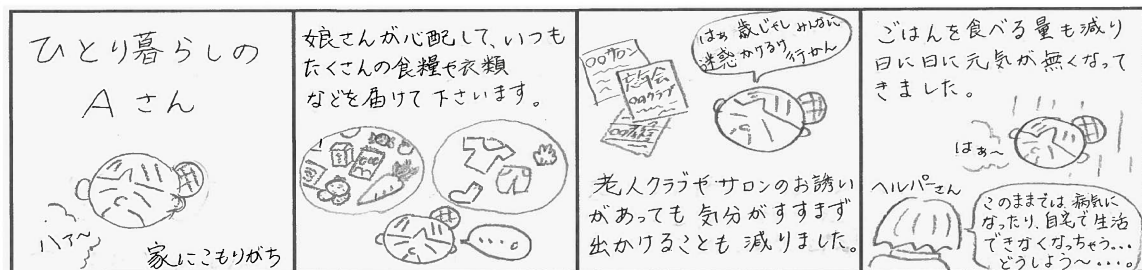
ヘルパーさ〜ん！

No.12

こころの栄養！

ヘルパーが日々訪問活動する中で、地域の課題や問題に直面します。生活のしづらさを感じている方が、地域で住み続けられるように、地域の皆さんで考え、支え合いの一助になることを目的にご紹介します。

◆『心が満たされない』の巻



Aさんのように、家にこもりがちの方がいらっしゃいます。Aさんは誰も話を聞いてくれない、誰からも必要とされていないといった疎外感に苛まれています。家族も心配をして食材などを届けてくださいますが、体の栄養は摂れても心が満たされません。どのようにすれば心が満たされていくのでしょうか。

「ストローク」

ストロークとは心理学用語で「自分や他者の存在を認めるための行動や働きかけ」のことをいいます。

人は誰しも他者から触れてほしい、認められたいという欲求を持っています。肯定的なストロークは「あなたがそこにいることを私は知っているよという」メッセージであり、不足すると、水や食べ物が無いのと同じように私たちは大変苦しくなります。

肯定的なストロークを伝えるためには、自身のストロークの伝え方や受け方の傾向を知ること大切です。

お互いに認め合い、心がふれあう機会を持つことが、みんなで元気に過ごすために大事になってきます。

	肉体的	心理的	言葉
肯定的	肌のふれあい、目が合ったら微笑む、挨拶をする	微笑む、うなづく、受容や共感	ほめる、はげます、なぐさめる、語りかける
否定的	理由なく叩く、人格を否定する、頭ごなしに否定する	返事をしない、にらむ、あざ笑う、信頼しない	叱る、悪口、非難する、責める

行 事 予 定				
行 事 名	日にち	時 間	会 場	内 容
囲碁の集い	毎週土曜日	10：00～17：00	大朝福祉センター	頭の体操に始めてみませんか
健康太極拳教室	第1・3火曜日	13：30～15：00		全身運動と長深呼吸で心身を整えます！
わさまちサロン	第2木曜日	10：00～11：30		いすに座った体操など！どなたでも参加できます。参加費300円
リメイクサロン	第4金曜日	10：00～11：30		古布を使って小物や服などを作ります！

北広島町社会福祉協議会広報紙 次回発行のおしらせ

次号の北広島町社会福祉協議会広報紙は、4月の発行予定です。

この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。

新年のごあいさつ

広島町社会福祉協議会
会長 山本明芳

あけましておめでとうございます。
みなさまにはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

北広島町は令和3年度策定の「地域福祉計画」に基づいて福祉政策を推進していきます。私ども社協もそれと連携して、令和7年度中に8年度からの「第一次地域福祉活動計画」を策定し、民間の側から福祉のまちづくりを進めていく予定です。そのために6年度中から関係者のご協力をいただき、基礎調査等の準備を進めているところです。

社協は誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに向け、地域福祉の推進に努めて参ります。本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、みなさまのご健勝、ご多幸をお祈りし、新年のごあいさつといたします。

であいふれあい
わかちあい

あい・あいスポーツ参加ん日

ボッチャ大会を開催しました！

12月10日(火)
きたひろホール

「あい・あいスポーツ参加ん日」は、誰もが楽しめるスポーツを通じて、障害のある方の社会参加の場、生きがいや仲間づくり、居場所づくりを行う集いです。

当日はスポーツ交流センターおりづるから講師を招いてボッチャを楽しみました。また、北広島町役場まちづくり推進課による電動車いす試乗体験会も開催しました。参加された方から「送迎もあって、すごくよかった！」「ええ具合いかんげえ面白いんよ！」などの感想をいただきました。

←電動車いす試乗体験会の様子

譲ります・譲ってくださいコーナー

譲ります

No.69 チャイルドシート No.74 ベビーゲート No.75 ポータブルトイレ

社協会員を対象に、「物品をゆずりたい方」と「物品をゆずってほしい方」の橋渡しを行っています。掲載されている物品以外にも、様々な物品をゆずりたい方がいらっしゃいます。お気軽にご連絡ください。

譲ってください
杖・浴槽ですり募集中です

この広報紙は、みなさまからの会費、共同募金をもとに作成しています。